

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和6年4月1日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名 村田芳三

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により
令和5年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

項 目		金 額	主な実施事業内容
収 入	政務活動費 ①	600,000 円	
支 出	調査研究費	116,926 円	市政調査会福岡市視察旅費、会派視察旅費等
	研修費	117,105 円	全国市議会議長会研究フォーラム旅費等、市政調査会 拠出金
	広報費	365,969 円	市政報告ハガキ印刷代及び郵送代
	広聴費	円	
	会議費	円	
	資料作成費	円	
	資料購入費	円	
	人件費	円	
	事務所費	円	
	支出合計 ②	600,000 円	
差引残余 ①－②		0 円	

様式第 5 号

政務活動費出納簿

【令和 5 年度分】

(単位: 円)

年月日	内 容	収入額	支出額	政務活動費経費内訳								
				調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費
R5. 4. 10	政務活動費 (上期・改選 前)	200,000										
R5. 9. 8	政務活動費 (上期・改選 後)	100,000										
R5. 10. 10	政務活動費 (下期)	300,000										
R5. 10. 13	全国市議会議長会 研究フォーラム 10/24航空機欠航補 償保険料		270		270							
R5. 10. 13	全国市議会議長会 研究フォーラム 10/27航空機欠航補 償保険料		270		270							
R5. 10. 23	全国市議会議長会 研究フォーラム旅 費		106,565		106,565							
R5. 10. 23	福岡市行政視察 旅費		6,920	6,920								
R5. 11. 16	市政報告ハガ キ印刷代		36,200			36,200						
R5. 11. 21	市政報告ハガ キ郵送代		298,368			298,368						
R6. 1. 10	市政報告ハガ キ郵送代		31,401			31,401						
R6. 1. 16	令和 5 年度市 政調査会拠出 金		10,000		10,000							
R6. 1. 29	会派視察土産 代		473	473								
R6. 2. 19	会派視察旅費 振込手数料		73	73								
R6. 3. 4	会派視察旅費		109,460	109,460								
経費小計				116,926	117,105	365,969						
合計額		600,000	600,000	差引残余額					0			

様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5. 10. 23	6,920 円	R5. 10. 26市政調査会 福岡市行政視察旅費	
R6. 1. 29	473 円	R6. 1. 31～2. 2会派視察土産代	
R6. 2. 19	73 円	R6. 1. 31～2. 2会派視察旅費振込手数料	
R6. 3. 4	109,460 円	R6. 1. 31～2. 2会派視察旅費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	116,926 円		

様式第 7 号

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R5. 10. 23
------	-------	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	2, 891, 520	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)		
政務活動費支出金額	6, 920	円
【支払概要】 10/26 市政調査会 福岡市行政視察に係る交通費 ※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

領収証 RECEIPT

盛岡市議会（盛岡市市政調査会）御中

登録番号：T8010701012863

No. 2023-2297-00331

発行日：2023年12月21日

下記の金額正に領収いたしました。

株式会社JTB
 盛岡支店

¥2,891,520*

2023年10月24日～2023年10月27日

但し JR券・東京モノレール・航空券・宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金として

（10/24～10/27第18回全国市議会議長会研究フォーラム）

※軽減税率対象

取引日	品名	単価	利用数	金額	備考	消費税
1024	JR券・東京モノレール・航空券	¥2,891,520	1	¥2,891,520		10%
	宿泊・貸切バス・弁当代・企画料金					
合計				¥2,891,520		
代金計				-(税込)	うち消費税	
				¥2,891,520	¥262,865	
(10%対象)				¥2,891,520	¥262,865	

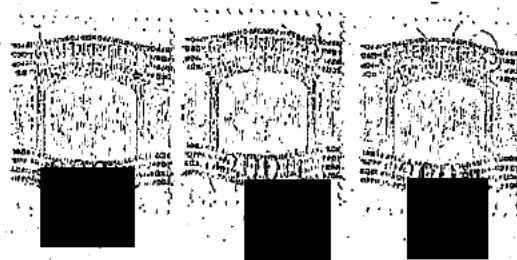
10月23日、銀行振込にて入金

出納責任者

取扱者



領収箇所名、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。



ツアー番号 1.126.96-102

請求書

171

盛岡市役所 御中

JTB

株式会社・JTB

登録番号 T8010701012863

請求書番号 112696102-01-03

盛岡支店

7020-0024

岩手県盛岡市菜園

1 + 12 = 18

盛岡県立センタービル4階

日本旅行業協会正会員

支店長

取扱管理者

取飯食理者
担 当 主 宰

担 马 省
作 走 日

本郷 誠

2023年10月20日

2023年10月24日 ~ 2023年10月27日

盛岡市議会事務局 全国市議会議長会研究フ

当社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきまして、下記のとおりご請求申し上げます。
期日までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、
請求書受領後、お早めにご連絡をお願いいたします。

今回ご請求額 (①-②)

(税込)

¥ 2, 891, 520

※ 軽減税率対象

代金計 (①)

(認定)

辛 2: 8 9 1: 5 2 0

うち消費税

2 6 2 8 6 5

(c) 10%对象

2, 891, 520

2 6 2, 8 6 5.)

項 目	単 価	利用数	金 額	摘 要	消費税
ご旅行代金	114,985	13	1,494,805	JR普通席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	105,965	1	105,965	JR普通席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	108,065	5	540,325	JR普通席利用 基本プラン・山陽新幹線なし	10%
ご旅行代金	74,010	1	74,010	JR普通席利用 復路別行程	10%
ご旅行代金	124,725	1	124,725	JRグリーン席利用 基本プラン	10%
ご旅行代金	112,785	2	225,570	JRグリーン席利用 ジパング割引	10%
ご旅行代金	109,365	1	109,365	JRグリーン席利用 ジパング・暖かい者割引	10%
ご旅行代金	130,955	1	130,955	JRグリーン席利用 往路別行程	10%
ご旅行代金	85,800	1	85,800	JRグリーン席利用 復路別行程	10%
概算受領額(②)					至0
振込先				セールス担当者	
口座名				お支払期日	
備考				電話番号	019-651-7474
				作成者	

* 振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。
* 今請求書は、前回までのご請求内容を包括しています。

第18回全国市議会議長会研究フォーラム 政務活動費対象額明細書

(R5.10.24~10.27)

村田 芳三 様 総額 123025 円

費目	日程	詳細	金額 (円)	備考
参加費	24日~25日	フォーラム参加費	9000	
宿泊費	24日~26日	ホテルテトラ北九州 (3泊)	33000	✓
交通費	24日 (火)	新幹線 (盛岡駅~東京駅) (浜松町駅までの乗車券含む)	15010	
〃	〃	モノレール (浜松町駅~羽田空港)	450	
〃	〃	飛行機 (羽田空港~福岡空港)	18600	
〃	〃	借上バス (福岡空港~ホテル)	3360	乗車人数 25人で 按分
〃	26日 (木)	新幹線 (小倉駅~博多駅往復) (福岡市視察)	6920	
〃	27日 (金)	借上バス (ホテル~北九州空港)	2395	乗車人数 24人で 按分
〃	〃	飛行機 (北九州~羽田空港)	17300	
〃	〃	モノレール (羽田空港~浜松町駅)	450	
〃	〃	新幹線 (東京~盛岡) (浜松町駅からの乗車券含む)	15010	
視察費	25日 (水)	研究フォーラム視察 (選択者)		
〃	26日 (木)	研究フォーラム視察 (選択者)		
保険料		航空運賃保険料	540	
企画費		JTB企画費	990	

視 察 等 概 要 書

議員氏名 村田芳三

会派名	盛友会
実 施 日	令和5年10月26日(木)
参 加 者	遠藤政幸、村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀(以上17名)
視察先および 調査項目	福岡県福岡市 行政視察「創業(スタートアップ)に関する取り組みについて」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 ●スタートアップ支援の取り組みの概要(事業と予算) 地方都市での横展開を期待する取り組み ●F G Nの管理・運営の体制や経営の仕組み、 インキュベーションマネージャー等の人材確保・育成 ●独自ファンドやピッチイベントや公的補助等による資金調達の手法 ●スタートアップ支援における地元利用の状況と地元定着の状況 ●起業家人材育成のための中高生や大学生に対する取り組み 大学発ベンチャー育成・支援等の産学官連携 ●グローバル化支援の取り組みの概要 スタートアップビザの効果と課題 【所感】 起業人材の確保ために中高生や大学生に対しての取組みに興味があった。インキュベーションマネージャー等の人材確保にも大きな要因を感じた。グローバル化へのアドバイスは今後の起業人材確保の必要条件と思う。資金的な面や場所の確保など行政との結び付きも重要であり、門戸を広げた相談窓口の開設などの支援も必要である。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

福岡市視察報告書

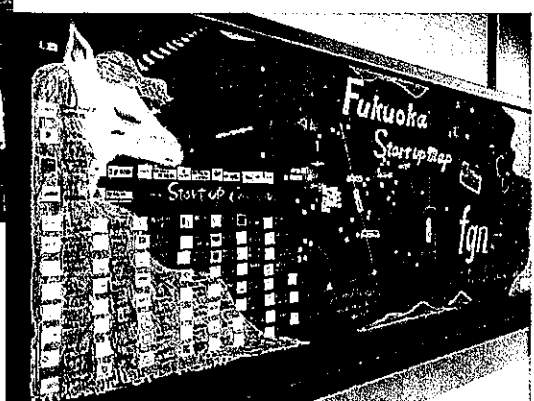
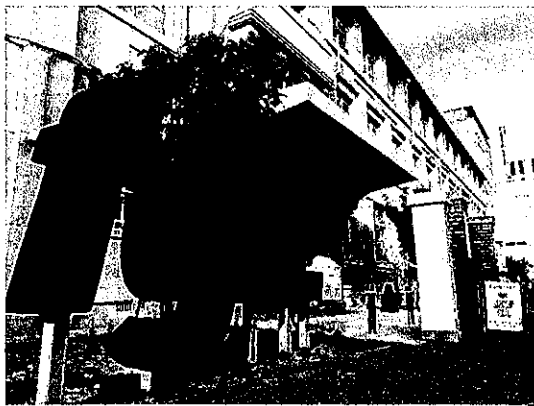
日 時	令和 5 年 10 月 26 日(木) 14:00～15:00
場 所	福岡市役所
視察項目	創業（スタートアップ）に関する取り組みについて
先方対応者	福岡市 経済観光文化局 創業支援課 創業企画担当主査 ■■■■■ 氏ほか 1 名

視察内容	
【主な内容】	1. 福岡市の官民協働のスタートアップ支援の取り組みの概要 2. インキュベーション施設「FUKUOKA GROWTH NEXT (FGN)」の管理・運営の体制や経営の仕組みとインキュベーションマネージャー等の人材確保・育成→*人口 164 万人の福岡市。令和 5 年度当初予算で商工費として 46 億円を計上。その他の詳細については、配布資料参照。
【質疑応答】	Q：スタートアップ支援の横展開を図る取り組みは？ A：10 月に沖縄を含めた「STARTUP KYUSHU」という 1 泊 2 日のキャンプを開催。コミュニティ形成に特化し、200 名が参加者する盛況ぶりだった。 Q：独自ファンドやピッチイベント、公的補助による資金調達の手法は？ A：ピッチイベントは FGN で行っている。独自ファンドや資金調達の公的補助は行っていないが、今年度 IPO を目指す 2 社を支援している。 Q：スタートアップ支援における地元利用の状況と地元定着の状況は？ A：福岡には関東圏にない程よい狭さ・近さのスタートアップコミュニティが形成されており、この地で頑張ろうと愛着を持って取り組んでいるスタートアップも多い。東京へ移転する企業もあるが、流入してくるケースも多い。 Q：中高生や大学生に対する人材育成の取り組みや大学発ベンチャー育成・支援等の産学官連携は？ A：「福岡スタートアップ・サポーターズ協議会」を立ち上げ、その中で中高生を対象に起業家として育成するためのプログラムを行っている。また、福岡都市圏の大学と連携し、他大学のアントレプレナー科目を相互に受講できるような取り組みを行っている。大学発ベンチャーの育成では「研究開発型 SU 成長支援補助金」として最大 1,000 万円の補助を行っている。
【まとめ】	10 年ほど前から積極的なスタートアップ支援を行っている福岡市。これまでは広い支援を行い、着実に企業数を増やしてきたが、今後は伸びたいと意欲を持つ企業を後押しする「えこひいき」をしていきたいとする。 また、福岡市の高島宗一郎市長は、支店経済からの脱却を掲げ、大企業の「**株式会社福岡支店」で終わらせるのではなく「福岡発の本店を！」と訴え、単独自治体では全国唯一、スタートアップ・エコシステムの「グローバル拠点都市」の指定を受けるなど、強いリーダーシップで施策を進めている。盛岡市も福岡市が幹事社となっている「スタートアップ都市協議会」に加わるなどして、環境整備に取り組む必要がある。

◆福岡市役所でのレクチャー



◆廃校を利用したスタートアップのインキュベーション施設「FUKUOKA GROWTH NEXT (FGN)」



政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6. 1. 29
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	7,090	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	15分の1	
政務活動費支出金額	473	円

【支払概要】

会派視察土産代（視察参加者の人数で按分）

※領収書原本は鈴木真吾議員の収支報告書に添付

（端数は鈴木真吾議員分で調整）

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

のりしろ

領 収 証

盛友会

様

No. _____

★

¥ 7090-

但

お土産代として

2024年 1月 29日 上記正に領収いたしました

内訳

税率	金額(税込)
8%	消費税額等 520
税率	金額(税込)
10%	消費税額等 5

収 入
印 紙

盛岡市紺屋町2番16号

老舗白沢せんべい店株式会社

代表取締役 白 澤 一 美 津

登録番号:T2400001000758

D211R18

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6. 2. 19
------	-------	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	1, 100	円
支出按分率 (※按分が必要な場合)	15分の 1	
政務活動費支出金額	73	円

【支払概要】

1/31～2/2 会派視察に係る交通費及び宿泊費の振込手数料 (視察参加者の人数で按分)

※領収書原本は鈴木真吾議員の収支報告書に添付

(端数は鈴木真吾議員分で調整)

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

の
り
し
ろ

ご依頼日	和暦 年 月 日 0 6 0 2 1 9										☒ 振込金受取書 (兼振込手数料受取書) ☐ 預金払戻請求書 による振込受付書 (兼振込手数料受取書) ☐ 預金口座振替		翌日 ☐																				
	先方銀行																																
お受取人	預金種目	[]										口座番号	[]										振込金額	十位 百万 千 円 [] [] [] 1 6 6 2 4 9 0									
	フリガナ	[]										漢字	[]										様										
ご依頼人	フリガナ	モリオカシキカイセイユウカイ										漢字	盛岡市議会 盛友会										様										
	おとこ	盛岡市内丸 12-2										電話番号	0 1 9 6 1 3 8 3 1 5																				

○受付いたしました振込については、裏面「振込規定」によりお取扱いたします。

お振込手数料
(消費税込み)

1,100

当行をご利用いただきましてありがとうございます。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

6. 2. 19

株式会社 岩 手 銀 行

登録番号 T7400001000423
(振込手数料は消費税率10%込み)

61351② (06.02)

020-8530

岩手県盛岡市内丸12-2

盛岡市議会事務局 様

請求書

登録番号 T4180001033060

発行日 2024年01月22日

予約番号 BC-029526

請求番号 BC=00026612

名鉄観光サービス株

盛岡支店

020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

ご請求額 ￥1,662,490.-

毎度お引立ていただきありがとうございます。

下記の通りご請求申し上げます。

内容 盛友会 会派視察

責任者

担当者

[illegible]

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R6. 3. 4
------	-------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	109,460	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	109,460	円

【支払概要】

会派視察旅費

R6. 1. 31～2. 2 沖縄県（石垣市・うるま市）

領収書等添付欄



別紙に添付

領 収 証

BC-00034203

発行日 2024/03/04

村田 芳三 様

金額

¥109,460

印紙税申告納付につき名古屋市中村区西春日井町4-1-1

☐現金

☐小切手

☒振込

109,460 円

☐クレジット

☐その他

上記金額を正に領収いたしました。
但し、1/31～2/2 会派視察旅費として

名鉄観光サービス株式会社

（本社所在地）

名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号

（住友生命名古屋ビル8階）

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です

責任者印

領収者印

BC-029526

様式第9号

視 察 等 概 要 書

議員氏名 村田芳三

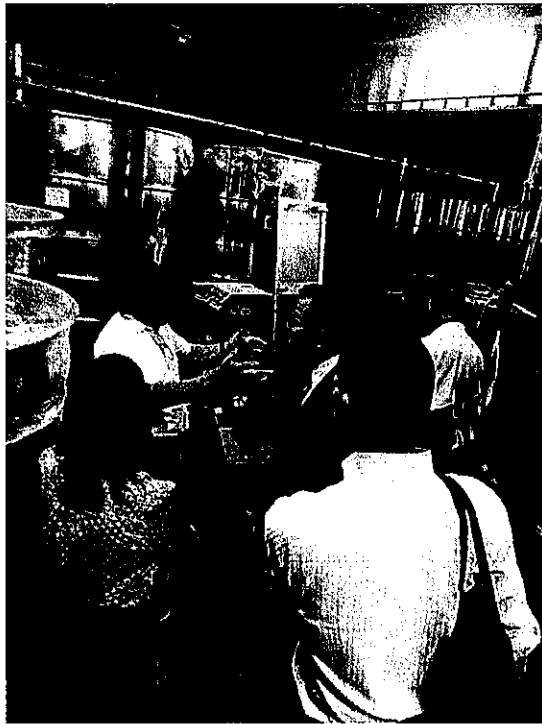
会派名	盛友会
実 施 日	令和6年1月31日(水) /
参 加 者	村田芳三、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、小笠原秀夫、野田尚紀、千葉順子、山崎智樹、佐藤明彦、鈴木真吾 /
視察先および 調査項目	請福酒造 / ・岩手・石垣かけはし交流で生まれた文化 /
視察の概要 および所感	【視察の概要】 平成5年の本県の米の大冷害による、翌年の種もみ確保のために、種もみ増産を依頼したことを契機に交流を深め、この度、交流30年を向かえた石垣市とのこれまでの実績を調査するとともに、石垣市の農業施策について調査した。 【所感】 1993年(平成5年)大冷害に見舞われた岩手県。稲作の大被害で種もみがなくなり、翌年の作付けが出来ない状態になった。岩手県の担当者の英断で南国2期作の可能な石垣市へ種もみの増殖を依頼したことがきっかけで、種もみが結んだ交流が30周年を迎え、岩手にとって感謝に絶えない石垣市、石垣島である。 その後、歴史と文化の交流が盛んになり、南国では四季の感覚がなかったが岩手県との交流で四季を感じる事が出来たと感謝された。 岩手県産のお米は石垣島で栽培されるようになり、収穫量も多くなり、沖縄県内でのお米の主要産地に成長した、とのお話を伺い、交流の価値の偉大さを感じた。
【添付資料】 参加者により共同作成した報告書	

請福酒造有限会社 視察 報告書

日 時	令和6年1月31日(水)10:30~11:30
場 所	沖縄県石垣市字宮良959番地
視察項目	岩手・石垣かけはし交流のこれまでの取り組みと継承について
先方対応者	漢那憲隆 代表

視察内容	
【主な内容】	1. 代表挨拶 1993年に大冷害に見舞われた岩手県は種もみの確保が困難になり、石垣で種もみ緊急増殖事業が実施された経緯がある。石垣で育った種もみは翌年には約2500キロ離れた岩手に運ばれた。種もみが結んだ絆は30周年を迎え、今も交流が続いている。19日には170人もの方がかけはし交流で石垣島に来て頂いた。とても感謝しております。増殖した新品種「岩手34号・36号」は、それぞれ「かけはし」「ゆめさんさ」と名付けられ、岩手からの指導により、石垣の米の品質も向上しました。「超早場米」など沖縄県内有数の米どころの地位を確立しておりお酒作りにとても役立っております。 2. 請福酒造内見学 3. Q&A Q 岩手とかけはし交流でとても重要な文化は何ですか？ A 岩手の米を沖縄で作るようになったことはとても大きい出来事です。もろみが良くなった為お酒の質も上がり、国内はもちろん、国外で販売出来るようになりました。岩手の方は暖かい気候の石垣島を好みますが、石垣島の人々は雪に憧れます。寒いとテンションが上がるんです。交流があったおかげで四季を楽しむ文化もできました。 Q 国外の方に売れているのはどういう商品ですか？ A 問い合わせが多いのが、さとうきびで作るラム酒です。

【質疑応答】	その次に泡盛がきます。請福酒造ではシークワサーやゆずのさっぱりとした泡盛を作っています。女性が飲みやすい味にしています。海外の方が旅行で訪れますが、お酒作りに興味津々でした。体験出来るようにしたらもっと喜ばれますね。 Q 泡盛と日本酒の違いはなんですか？ A 米から作るのは一緒ですが、もろみを絞ってつくるのが日本酒、もろみを蒸留させるのが泡盛です。もろみは気温が高いと腐りやすいので、暖かい石垣島では泡盛にする方が良いんです。 Q 課題やこれからの展望があれば教えてください。 A 国内での売り上げが上がりません。なので毎年世界一周してお酒を売り歩いています。日本は海外に比べて水が良いので良いお酒が作りやすいので勝機があります。これからは海外にも目を向けるべきだなと感じています。
---------------	---



視 察 等 概 要 書

議員氏名 村田芳三

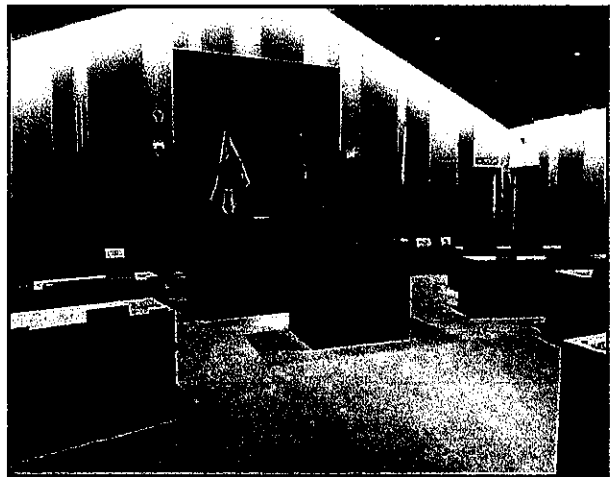
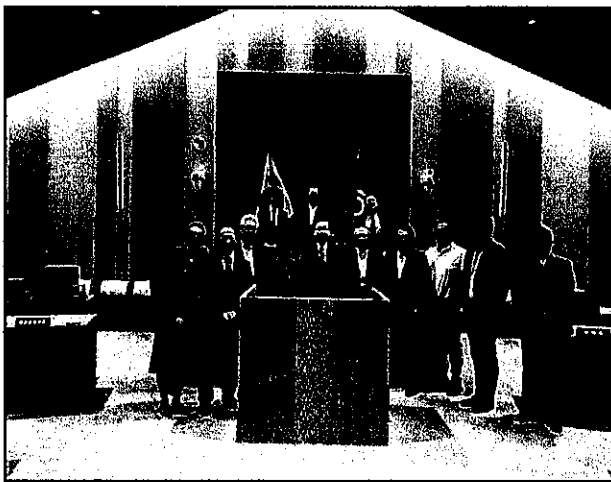
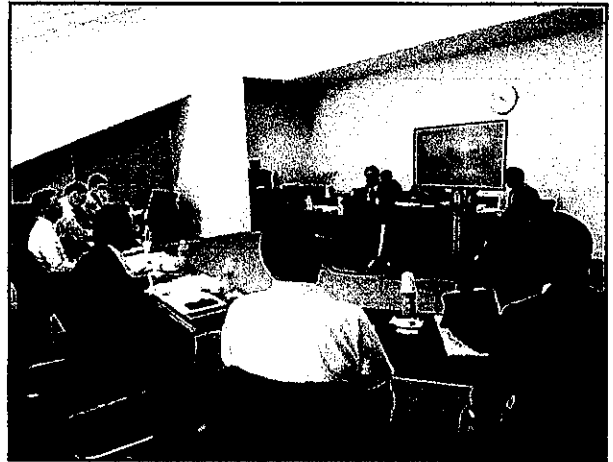
会派名	盛友会
実 施 日	令和6年2月1日（木）
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、小笠原秀夫、佐藤明彦、野田尚紀、山崎智樹、鈴木真吾、千葉順子
視察先および 調査項目	沖縄県石垣市 行政視察「石垣牛をはじめとする農畜産物のブランド戦略について」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 平成5年の本県の米の大冷害による、翌年の種もみ確保のために、種もみ増産を依頼したことを契機に始まった交流が30周年を向かえた。石垣市とのこれまでの実績を調査するとともに、石垣市の農業施策について、調査した。 石垣市は、主要産業は農業であるが、石垣牛のブランド化による販路拡大を図り、本県との技術交流による水稻作付面積の増加などで、沖縄県内でも有数の農業生産額を誇っている。 【所感】 沖縄振興特別推進交付金を活用した石垣牛の生産推進事業により、離島で輸送コストがかかる中でも、販路を拡大している。沖縄サミットへ「石垣牛」として提供したことがきっかけで、知名度が向上し販路が拡大した。首都圏や海外にも販路を拡大。安定供給できる体制の構築を確立したことが販路拡大に貢献している。若者の就農機会も増加している。今後の盛岡市の農産物のブランド化の指針になりそうである。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

石垣市行政調査報告書

日 時	令和 6 年 2 月 1 日 (木) ✓
場 所	沖縄県石垣市役所 議会協議室 ✓
視察項目	石垣牛をはじめとする農畜産物のブランド戦略について ✓

視察内容	
【主な内容】	平成 5 年の本県の米の大冷害に伴い、翌年の種もみ確保のために、石垣市に種もみ増殖を依頼したことを契機に、岩手県と石垣市のかけはし交流が継続されている。 交流は令和 5 年で 30 年を経過したことから、これまでの取組実績を調査するとともに、石垣市の地場農産物についても併せて調査したもの。 ○ 石垣市の農業 亜熱帯の地域特性を生かし、肉用牛の生産を中心に、さとうきび、パイン、水稻、葉タバコ、マンゴー等の熱帯果樹、花き、野菜等の生産を展開。 肉用牛の生産頭数は、県内の約 30% のシェア。 【主要農産物】 ○ 石垣牛（農業生産額（89 億 5 千万円）の 69.9%） 平成 13 年の沖縄サミット晩さん会にて食されたことで、名声が高まり、平成 20 年に地域団体商標「石垣牛」が許可され、肥育農家及び八重山食肉センターにより肉用牛の飼養頭数の拡大が図られ安定供給されている。ブランド化による首都圏や海外向けにも販路開拓している。 ※ 「石垣産の牛」生産推進事業（沖縄振興特別推進交付金）（一括交付金） ・優良飼育素牛育成補助事業（令和 5 年度：250 頭× 5 万円） ・高齢繁殖母牛早期淘汰促進事業（一頭 2 万円補助） ・肥育牛販路拡大推進補助事業 ・優良母牛更新事業（令和 5 年度：85 頭× 40 万円） ・家畜等伝染病対策支援事業
【質疑応答】	○ 農業の担い手育成について 農業全体としてみれば、就業者は減少傾向にあるが、移住者の中から、農業に新規就農する者もいることから、引き続き、関係機関と連携を図りながら、農業への理解を深めていきたい。（新規就農者スキルアップ事業）
【まとめ】	○ 水稻の収穫量が、県全体の 67% を占めるまでに至っていることの大きな要因が、本県とのかけはし交流であることは、本県にとってもとても誇れることであると思う。また、その交流は、農業以外にもマラソン交流などに拡大し、この 30 年間続いている。先人の技術交流による絆が今後も継続していくことが重要であると改めて感じた。

■調査写真



視 察 等 概 要 書

議員氏名 村田芳三

会派名	盛友会
実 施 日	令和6年2月2日（金）
参 加 者	村田芳三、竹田浩久、天沼久純、菊田隆、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、佐藤明彦、千葉順子、山崎智樹、鈴木真吾、野田尚紀（以上14名）
視察先および 調査項目	沖縄県うるま市 行政視察「伝統芸能による人材育成と地域活性化」
視察の概要 および所感	【視察の概要】 うるま市にはエイサーや獅子舞など数多くの伝統芸能や民俗文化財が残されており、令和4年9月に「盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例」を制定した当市と、その継承という面で共通の課題を有している。 コロナ禍で伝統行事の中止や延期が相次いだことで、担い手や資材不足に見舞われたことから、うるま市は活動等への補助を開始し、徐々に効果を上げている。また、観光振興のシティープロモーションとして宣言している「感動産業特区」と官民挙げて取り組んでいる地域活性化について調査した。 【所感】 「肝高の阿麻和利」の伝承は高校生を中心として「一生懸命はかっこいい」と口にするほど傾注しそれを見る大人たちが「感動して涙を流す」伝承の根拠である。コロナ禍の影響でエイサーが下火になったようだが小さな地域ごとの「青年会」等で継承されてきた。今後の拡大の仕掛けとして「感動産業特区」宣言をして、官民挙げて取り組み始めた。期待している。地域の活性化の助成が行政の大きな仕事でもある。 さんさ踊りとの共通点は「児童生徒の参加」の仕掛けにあると感じた。
【添付資料】	参加者により共同作成した報告書

うるま市視察報告書

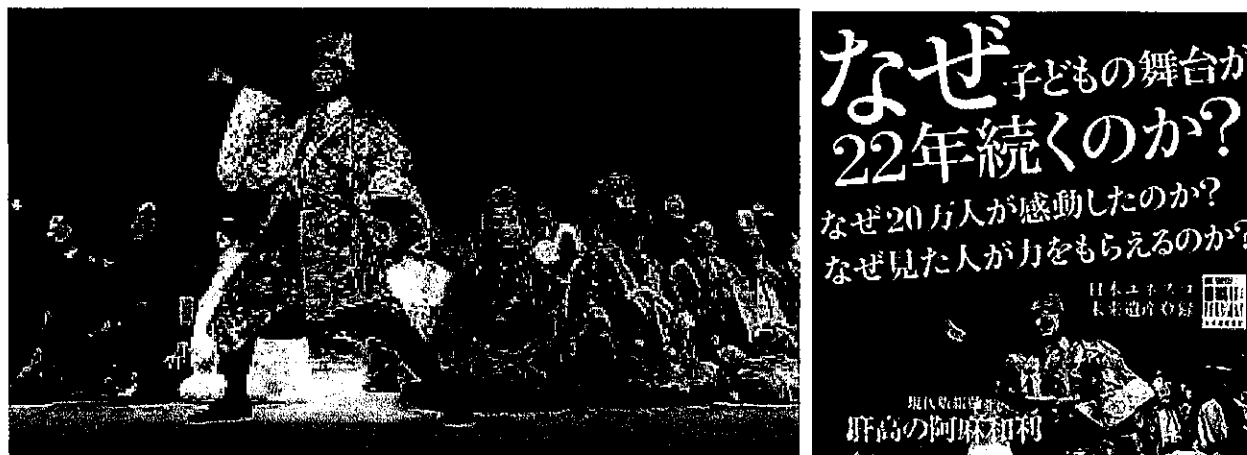
日 時	令和6年2月2日(金) 9:00 ～ 11:00
場 所	うるま市役所
視察項目	伝統芸能による人材育成と地域活性化について
先方対応者	うるま市社会教育部文化財課 課長 宮城伸一氏 ほか1名 経済産業部観光イベント課 課長 新垣健氏 ほか1名 企画部プロジェクト推進2課 課長 岸本力氏 ほか1名

視察内容	
【主な内容】	うるま市には、エイサーや獅子舞など1,200件を超える伝統芸能や民俗文化財が残っているが、コロナ禍で伝統行事の中止や延期が相次いだ。特に島しょ地区で担い手や資材不足に見舞われ、その継承が危惧されている。令和4年度から活動は復活傾向にあるが、市ではこうした活動や道具購入への補助を開始。シティープロモーションとして「感動産業特区」を宣言し、官民挙げて観光振興と地域活性化に取り組んでいる。また、子ども達の居場所づくりから始まった高校生による現代版組踊「肝高の阿麻和利」公演は、地域文化を継承する次世代育成の役割を果たしており、いまや「まちづくりのパートナー」として市に不可欠な存在となっている。 *肝高（きむたか）＝「志が高い」という意味 *阿麻和利（あまわり）＝世界遺産登録されている勝連城10代目城主
【質疑応答】	Q.「肝高の阿麻和利」はシティープロモーションとどう関わっているのか？ A. 舞台に立つ子ども達は「一生懸命はかっこいい」と口にし、それを見た大人が涙し、感動の伝播・相乗効果が生まれている。子ども達は故郷への想いを強くし、地域づくりへの参加意識を持つ好循環が起きている。 Q. エイサー団体が復活する兆しとは何か？ A. 大きな祭りに参加するほどの団体になっていないものの、旧盆には各地域で少人数ながらエイサーを踊っている。青年会活動を市が後押しすることで、エイサーの保存伝承と活性化を図れると考えている。 Q.「感動産業特区」宣言後の経済効果の表れは？ A. 宣言後まだ1年余であるため、今後の効果を期待している。 Q. 祭りが3か月間に集中しているが、出演団体に負担はないか？ A. みな旧暦に沿って、毎週月木を練習日として、年に3回の大舞台に慣れている。
【まとめ】	令和4年9月に「盛岡市郷土伝統芸能の継承発展及び担い手育成に関する条例」を制定した当市としても大変興味深い視察であった。 発表の場がないと廃れていく、という危機感を市民と共有し、地域のボランティア活動に取り組む「青年会」という沖縄独自の組織を核として、また、高校生ミュージカルの発表を通して次世代の芸能後継者を育成する取り組みは「感動産業特区」というシティープロモーションの名に相応しい。 生まれ育った地域を誇りに思うシビックプライドの醸成にも繋がっており、少子高齢化という共通課題を抱えるなか、大いに参考にしたい。

◆うるま市役所でのレクチャー



◆現代版組踊「肝高（きむたか）の阿麻和利」（*引用画像）



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5. 10. 13	270 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 10/24航空機欠航補償保険料	
R5. 10. 13	270 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム 10/27航空機欠航補償保険料	
R5. 10. 23	106,565 円	第18回全国市議会議長会研究フォーラム旅費	
R6. 1. 16	10,000 円	令和5年度市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	117,105 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 13
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	6,750	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	25分の1	
政務活動費支出金額	270	円

【支払概要】 第18回全国市議会議長会研究フォーラム ・10/24航空機欠航補償保険料（参加者の人数で按分） ※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付
--

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
る

国内航空機欠航補償プラン契約証兼保険料領収証
(費用・利益保険 国内航空機欠航補償保険特約セット興行中止保険)

費用・利益保険普通保険約款及び特約にしたがって保険契約を締結し、その証として、この保険契約証を発行します。

契 約 日	2023.10.12	契 約 証 発 行 日	2023.10.13	保 険 料 領 収 日	2023.10.13
契 約 証 番 号	J662775668		扱 代 理 店	HE-100-2297 盛岡支店	
保 険 契 約 者 (被 保 険 者)	モリタキ カキ フォレント ムサシキ				
電 話 番 号	019 - 626 - 7506				
補 償 危 険	利用予定航空機の欠航または着陸地変更および3時間以上の到着遅延により被保険者が追加支出した宿泊・交通・食事費用				
保 険 期 間	下記航空機利用日の前日から起算して9日前の午前0時に始まり 航空機利用日の翌日午後0時まで				
航 空 機 利 用 日	2023.10.24				
1名あたり支払限度額	***30,000 円				
搭乗者数	25 名				
合計支払限度額	*****750,000 円				
合 計 保 険 料 (一 括 払)	¥ 6,750.-		特 認 番 号		

上記保険料を、費用・利益保険料として領収いたしました。
※本証は、当社所定の用紙に印刷された場合に限り有効です。
募集人ID: [] 募集人氏名: []

(ご注意)
・保険契約者の住所は申込書記載のとおりです。

印紙税申告納
付につき京機
税務署承認済

こちら側が
(契約内容変更確認証)印刷面です。

2013年6月改定

- 代理店の皆様へ
- この用紙は、「保険ネットおさむん」でwebを使用して印刷することにご使用ください。
 - 契約証兼保険領収証、契約内容変更確認書(保険料領収証)、内旅行保険加入証、保険料領収証については、この用紙に印刷されないものは無になります。
 - 印刷した契約証等は、ミシン目切り離してご使用のしおりとともにお客様にお渡しください。
 - 印刷に不具合あった場合などこの契約証番号と端末上でVOILになっていること確認のうえ、この契約証をVOIL朱書のうえ弊社へ送付してください(契約内容変更確認書、保険料領収証の印刷に不具合があった場合同様)。
 - 契約をV(取消、解約)した場合は契約を回収のうえVOID(取消、約)と朱書の弊社へ送付してください。
 - 保険料領収証として使用した場合、ミシン目契約入金報(保険会社用)申込書に添付社まで送付ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 13
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	6,480	円
支出按分率（※按分が必要な場合）	24分の1	
政務活動費支出金額	270	円

【支払概要】

第18回全国市議会議長会研究フォーラム

・10/27航空機欠航補償保険料（参加者の人数で按分）

※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付の
り
し
る

国内航空機欠航補償プラン契約証兼保険料領収証
(費用・利益保険 国内航空機欠航補償保険特約セット興行中止保険)

費用・利益保険普通保険約款及び特約にしたがって保険契約を締結し、その証として、
この保険契約証を発行します。

契 約 日	2023.10.12	契 約 証 発 行 日	2023.10.13	保 険 料 領 収 日	2023.10.13
契 約 証 番 号	J662775676		扱 代 理 店	HE-100-2297 盛岡支店	
保 険 契 約 者 (被 保 険 者)	トリオン・カギ・フコエド・ウサギ				
電 話 番 号	019 - 626 - 7506				
補 償 危 険	利用予定航空機の欠航または着陸地変更および3時間以上の到着遅延により被保険者が追加支出した宿泊・交通・食事費用				
保 険 期 間	下記航空機利用日の前日から起算して9日前の午前0時に始まり 航空機利用日の翌日午後0時まで				
航 空 機 利 用 日	2023.10.27				
1名あたり支払限度額 ***30,000 円 搭乗者数 24 名 合計支払限度額 *****720,000 円					
合 計 保 険 料 (一 括 払)	¥ 6,480.-		特 認 番 号		

上記保険料を、費用・利益保険料として領収いたしました。
※本証は、当社所定の用紙に印刷された場合に限り有効です。

(ご注意)
・保険契約者の住所は申込書記載のとおりです。

募集人 I.D : ██████████ 募集人氏名 : ██████████

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

こちら側が
(契約内容変更確認証)印刷面です。

2013年6月改定

- 代理店の皆様へ
- この用紙は、
「保険ネットおさ
ん」でwebをい
して印刷する
にご使用くださ
い。
 - 契約証兼保
険料領収証、契約
変更確認書(保
険料領収証)、
内旅行保険加
入証、保険料領
収証については、
用紙に印刷さ
ないものは
なりません。
 - 印刷した契
約証等は、ミシン
切り離してご
のしおりとと
お客様にお渡
ください。
 - 印刷に不具
あつた場合など
この契約証番
号未上でVOI
になっているこ
の確認のうえ、
契約証をVOI
朱書のうえ併
送付してくだ
さい。(契約内容変
更書・保険料
証の印刷に不
があつた場合
機。)
 - 契約をV
(取消、解約
した場合は契
約を回収のう
VOID(取消
約)と朱書の
弊社へ送付し
ください。
 - 保険料領収
して 使用し
合、ミシン目
契約入金帳
(保険会社用
申込書に添付
社まで送付し
ください。

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R5. 10. 23
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	2, 891, 520	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	106, 565	円
【支払概要】 第18回全国市議会議長会研究フォーラム交通費及び宿泊費 ※領収書原本は竹田議員の収支報告書に添付		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

第1.8回全国市議会議長会研究フォーラム 政務活動費対象額明細書

(R5.10.24~10.27)

村田 芳三 様 総額 123025 円

費目	日程	詳細	金額 (円)	備考
参加費	24日~25日	フォーラム参加費	9000	
宿泊費	24日~26日	ホテルテトラ北九州 (3泊)	33000	
交通費	24日 (火)	新幹線 (盛岡駅~東京駅) (浜松町駅までの乗車券含む)	15010	
〃	〃	モノレール (浜松町駅~羽田空港)	450	
〃	〃	飛行機 (羽田空港~福岡空港)	18600	
〃	〃	借上バス (福岡空港~ホテル)	3360	乗車人数 25人で 按分
〃	26日 (木)	新幹線 (小倉駅~博多駅往復) (福岡市視察)	6920	
〃	27日 (金)	借上バス (ホテル~北九州空港)	2395	乗車人数 24人で 按分
〃	〃	飛行機 (北九州~羽田空港)	17300	
〃	〃	モノレール (羽田空港~浜松町駅)	450	
〃	〃	新幹線 (東京~盛岡) (浜松町駅からの乗車券含む)	15010	
視察費	25日 (水)	研究フォーラム視察 (選択者)		
〃	26日 (木)	研究フォーラム視察 (選択者)		
保険料		航空運賃保険料	540	
企画費		JTB企画費	990	

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R6. 1. 16
------	-----	-----	-----------

支出証拠書類の額面金額	10,000	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	10,000	円

【支払概要】

令和5年度市政調査会拠出金

領収書等添付欄

☐ 別紙に添付

領 収 書

村田 芳三 様

一金 10,000円 也

令和5年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。

令和6年1月16日

盛岡市市政調査会 会長 竹 田 浩 久



様式第 6 号

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘 要	備考
R5. 11. 16	36,200 円	市政報告ハガキ印刷代	
R5. 11. 21	298,368 円	市政報告ハガキ郵送代	
R6. 1. 10	31,401 円	市政報告ハガキ郵送代	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	365,969 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R5. 11. 16
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	36,200	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	36,200	円
【支払概要】 市政報告ハガキ印刷代		

領収書等添付欄	☐ 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

村田 芳三 様

7 3 6 2 0 0 也

但し、市政報告ハガキ印刷代金として
令和 5 年 11 月 16 日 上記金額正に領収致しました

印

紙

欄

有限
会社

伊 藤 印 刷

有 限 公 司

〒020-0874

岩手県盛岡市南大通2丁目1

TEL(019)653-2700 FAX(019)653-2701

郵便がき



令和5年11月吉日

市民の皆様へ

盛岡市議会議員

村田ほうどう

拝啓 向寒の候 皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。引き続き市議会議員として活動できる機会を頂きましたことに感謝し、衷心より御礼申し上げます。

敬具

【 10月議会の主な項目 】

○市長の選挙公約・退職金不支給問題。使途に明確性が無い、選挙目当ての公約かと指摘された。退職金相当額の使途はいまだ不明のまま。

○移住・定住・交流人口対策に3,440万円を追加補正。
21件53人の増加を想定。子育て支援との連携が重要。
都城市や明石市の人口増を例に支援の拡大を提案。

○保育所の空き定員を活用し、未就園児の定期的な預かりモデル事業が国から採択。2,875人が対象。

○物価高騰対策として非課税世帯へ3万円を給付。当初の3万世帯に2,893世帯を追加。障がい者施設・高齢者福祉施設・軽費老人ホーム等の食材費支援、放課後児童クラブのおやつ代と私立保育所副食費も支援する。

【住所 盛岡市馬場町2-9 ☎654-2866】 政務活動費で作成

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R5. 11. 21
------	-----	-----	------------

支出証拠書類の額面金額	298,368	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	298,368	円

【支払概要】

市政報告ハガキ郵送代

領収書等添付欄

☒ 別紙に添付

領収書

村田 芳三 様

[別納引受]

第二種通常はがき
@63 4,736通 ¥298,368

小 計 ¥298,368

郵便物引受合計通数 4,736通
課税計(10%) ¥298,368
(内消費税等(10%) ¥27,124)
非課税計 ¥0

△計
合計 ¥298,368
お預り金額 ¥298,368

印紙税申告納

付につき麴町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2023年11月21日 12:22
発行No. 231121A9232 端N83箱01
連絡先：盛岡南大通郵便局
TEL:019-651-1803

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費 /	支出日	R6. 1. 10 /
------	-------	-----	-------------

支出証拠書類の額面金額	50, 778 /	円
支出按分率（※按分が必要な場合）		
政務活動費支出金額	31, 401 /	円
【支払概要】 市政報告ハガキ郵送代 / 50, 778円のうち、31, 401円を計上 /		

領収書等添付欄	☒ 別紙に添付
---------	---

の
り
し
ろ

寒 中 お 見 舞

申し上げます

昨年は色々お世話になりました
今年も宜しくお願いいたします

12月議会の主な項目です

- いじめが増加傾向。アンケートを利用し対応情報のセキュリティー等研究している。
 - いじめの先に不登校やひきこもり。4月～11月末までに222件のひきこもり相談があった。
 - R6年度からデジタル教科書導入予定（5・6年生と中学生）
 - 空き家情報2183軒を調査する。6分の1課税枠を外すことも検討されている。
 - 県物価高騰対策盛岡22,032世帯に各7,000円
 - 国物価高騰対策盛岡3万世帯に各70,000円
- R6年2月頃支給予定。 （政務活動費で作成）
時節柄、くれぐれもご自愛ください。

盛岡市馬場町2-9 盛岡市議会議員 村田芳三 ☎654-2866



郵便はがき 通数証明書

令和 6 年 1 月 10 日

郵便はがき

806 通受領致しました

発行人住所

盛岡市馬場町 2-9

発行人氏名

村田 芳三

X63 = 50.778.

